

道徳科研究部報

令和6年10月1日
浜松市教育研究会道徳科研究部
第3回研修会の御案内

晴れやかな秋空が広がる季節となりました。

皆様には、第2回の研修会に参加していただき、ありがとうございました。今回の道徳科研究部報では、第2回研修会の講話内容の報告、第3回研修会の案内をさせていただきます。



【第1回研修会】8月5日(月)

講話「深い学びを実現する道徳科の授業づくり」

畿央大学 島 恒生 先生

(1) 道徳教育とは、道徳科とは

- ・ 道徳科の目標における「道徳的諸価値についての理解」とは、色々な価値観があるという理解を指す
- ・ 価値観が多様であれば主体的な判断につながる
- ・ 見方や感じ方、考え方を広げ、深めることで、主体的に判断し行動する「自立」をめざす

(2) 「道徳科」の実践に向けて


- ・ 主体的・対話的で深い学びのある授業を、考え、議論する道徳を意識して実現する
- ・ 児童や生徒のリソースを引き出して生かす、プラス志向の指導をする
- ・ 授業の最初に、ねらいにつながる「めあて」を提示する
- ・ 中心発問では、道徳的価値に対する感じ方や考え方、生き方に迫りたい
- ・ 授業のおさえは発達段階によって異なるため、教師がどれだけ理解しているかが重要

(3) 「考え、議論する道徳」の充実に向けて

- ・ 児童生徒の意見の説明は、児童生徒に
→教師は「どういうこと？」と問い直す
うなずいている児童生徒がいたら、その児童生徒に説明させる
- ・ 点を線に、線を面に
- ・ 思考を途切れさせず、深めていく



第3回 道徳科研修会について

- 
- 1 日時 令和6年 11月 6日(水) 14:00～
 - 2 会場 各ブロックの授業校
但し、3ブロックは天竜壬生ホール
 - 3 内容
1 ブロック
浅間小学校 村瀬 遥日先生
小4年 主題名「友だちだからこそ」
(B 友情、信頼)
教材名「絵はがきと切手」

2 ブロック
笠井小学校 鈴木 さやか先生
小1年 主題名「ともだちのことをかながえて」
(B 友情、信頼)
教材名「二わのことり」

3 ブロック
佐久間中学校 藤田 至真先生
中3年 主題名「郷土の伝統と文化の尊重」
(C 郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度)
教材名「好いとっちゃん、博多」

4 ブロック
三ヶ日西小教諭 富田 笑生先生
小5年 主題名「本当の自由とは何だろう」
(A 善悪の判断、自律、自由と責任)
教材名「うばわれた自由」
 - 4 その他 詳細は、後日ブロック長から各校道徳主任個人宛に、ミライムで連絡させていただきます。